

技術点 45 ポイント
個人 団体

プロフェッショナリズム

備品の整頓と衛生 4ポイント

サウナ室内の整理整頓と清潔さ

- サウナ室内のタオルやバケツは整頓され、清潔であるか
- どこにが置いてあるか、把握しているか
- 卫生ルールを守っているか(汗を拭く際に乾いたタオルを使用、など)

演技中の減点

備品を落とす

- 危険な備品の使い方(火、ドライアイスなど。審査員間で協議の上、減点)
- ショー最中のプロ意識のない行動
- 【減点】
- スクリプトの提出遅れ(1 点減点)
- パフォーマンスのテーマ、使用するアロマなどの情報提供の遅れ(1 点減点)

8 ポイント

パフォーマンス 4ポイント

カリスマ性とパフォーマンス

- 立ち居振るまい: 観客とのアイコンタクトやつながり、声の大きさ、安全で制御されたパフォーマンス、自身の体調管理など
- 【減点】
- アウフグース後に横になるなど自身の体調や健康状態を崩している

時間的な減点

時間制限

- 演技時間: 12 分 ~ 15 分
- サウナ室不在時間: 最大 45 秒
- 【減点】
- 演技時間の超過 30 秒につき 1 点減点、2 分超過で失格
- 準備時間の超過、またはサウナ室不在時間の超過 30 秒につき 0.5 点減点

12 ポイント

熱の配分 5ポイント

特にクラシックテクニックに関して

- クラシックテクニックで熱は感じられたか
- サウナ室全体に熱が届いているか

熱の快適性 2ポイント

サウナ室全体の熱の感じ方

- サウナ室の状態に応じて熱を調整しているか
- 心地よい熱さの熱を生み出しているか

15 ポイント

ショーテクニック 6ポイント

習得度

- (片手、両手、歩きながらの 2 枚のタオル、投げ、キャッチ、オープンタオルなど)
- テクニックはストーリーの雰囲気には合っているか
- タオルさばきのクオリティの高さ

減点

【減点】

- タオルを落とす度に 0.5 点減点
- 落としたタオルを使用する度に 0.5 点減点
- ※落としたタオルを再度使うことは、プロ意識の欠如、不衛生な行為とみなす

10 ポイント

水と氷の使用 3ポイント

■ 水や氷、香りを適切に使っているか

【減点】

- 不衛生または安全ではない水、氷、アロマの使い方
- 自然に心地よく香るか、香りが過剰に強すぎないか
- 人工的な製品の使用は最大 5 点減点
- 審査員は個人的な嗜好による審査はしない

香りの使い方と量

香りの認識 4ポイント

- 最低でも 3 種類の天然アロマを認識できるか(エッセンシャルオイル、お香、煙など)
- 審査員の好みではなく、香りの強さを判断
- 自然に心地よく香るか、香りが過剰に強すぎないか

創造性とクオリティ 3ポイント

- テーマにあった香りであるか
- 特別な組み合わせであるか
- 創造性のある香りの使い方をしているか
- 創造した香りがシーンや雰囲気に合っているか

芸術点 30 ポイント / 45 ポイント
個人 団体

テーマとショーの構成

30 ポイント

ショーコンセプトとストーリー展開 8ポイント

ショーコンセプト

- 國際的に誰もが理解できるストーリーであるか
- テーマ全体は明確で理解しやすいか
- テーマに一貫性があり、ビジョンがショー全体を通して保たれているか
- キャラクターは作り込まれているか
- ストーリー展開は盛り上がりがいいものになっているか

オープニング・クロージング 2ポイント

- プロ意識を持ち、印象的なショーの始まりと終わりだったか
- 始まりと終わりは明確だったか
- 拍手の際にはサウナ室に留まり、観客を外で見送ったか

雰囲気 5ポイント

- 観客の心をつかんだか
- 観客の注意を持続させているか、それとも一時的なものか
- 特定の観客の盛り上げによって作られた雰囲気に注意すること

創造性と革新性 3ポイント

- ショーは新しく、革新的で、独創的だったか
- 映画や本、既存の物語の一部や模倣ではないか
- 過去のアウフグースの焼き直しではないか
- アウフグースマスター独自の創造的な工夫はあるか

舞台小道具・衣装の要素 4ポイント

- ショーの要素が明確でテーマに合っているか
- 使用した衣装、装飾、道具のクオリティの高さ
- 用意したもののはすべて使い、ショーにおいて意味がある役割を果たしているか
- 数ではなくクオリティが重要

音響、照明、視覚効果 4ポイント

音質 / 音量・吹き替え・照明

- 照明は効果的だったか
- 視覚効果演出(ドライアイス、火、特殊効果など)のクオリティと使い方はどうか
- 視覚効果演出などはストーリーを盛り上げていたか
- 音はきれいに聞こえ、音量もバランスが取れていたか

演技力 4ポイント

演技のクオリティ

- 始まりから終わりまで、そのキャラクターになりきっているか
- リアリティのある演技か
- 演技はショーを盛り上げていたか

チームスピリット 団体のみ

15 ポイント

ハーモニー(調和) 3ポイント

- タオル技術などメンバー間の違いがあっても調和が取れているか
- メンバー全員がちゃんと役割を担っているか

シンクロ(同調) 4ポイント

- テクニックやアウフグースなど一緒に使う部分でのシンクロがされているか

意思疎通 4ポイント

- タオルの投げ・受け渡し、小道具の受け渡しの意思疎通はスムーズにできているか

振付 4ポイント

- サウナ室の空間を効果的に使っているか
- ステップや動きは、音楽やリズムに適切に合っているか